

第6学年 外国語科学習指導案

指導者 佐藤 岳人

ALT Samantha Chen

1 単元名

This is my town. ～自分たちの町にあるもの、あったらいいものを伝え合おう～

(Here We Go! 6 Unit6)

2 単元について

○教材観

本単元では、「We have～」や「We don't have～」の表現を用いて、自分たちの住む地域である蕪崎市にあるものやないものについて伝え合う。また、自分たちの町のよさを再発見したり、課題について考えたりすることを通して、将来にわたってコミュニティを大切にすることを育てていくこともねらいとしている。さらに、既習事項である「I like～」や「I want～」 「We can～」 「It's～」などの表現も使い、自分たちの町にあったらいいもの、なぜあったらいいと思うのかについて、自分の考えや気持ちを伝える活動、話した内容を書く活動に取り組む。自分たちが住んでいる町を題材にすることで、児童は身近な存在である蕪崎市について、主体的に学習に取り組むことができると考える。

また、本単元のゴールとして、新しく来た ALT に自分たちの町について紹介する。ALT に蕪崎市について紹介するという場面を設定することで、児童が相手意識や目的意識を持ち、学習活動に必然性が生まれ、自ら「伝えたい」という思いが高まると期待できる。そして、ALT に対して蕪崎市についてはもちろん、自分のことを知ってもらいよい機会になると考える。

○児童観

本学級は、24名の学級である。やり取りなどの場面では、自ら進んで指導者や ALT、友達と関わり、ジェスチャーをつけて会話を楽しんでいる児童が多い。毎時間、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度が多く見られる学級である。

外国語科に関する意識調査（5月）によると、「英語の勉強は大切だと思いますか」という項目について、約96%の児童が肯定的な回答をしており、英語を学習する必要性があると考えている児童が多いことがうかがえる。

一方で、「外国のことについてもっと知ったり、日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思いますか」や「あなたは将来、積極的に英語を使うような生活をしたたり、職業についたりしたいと思いますか」という質問に対しては、約30%の児童が、「あまりそう思わない」という否定的な回答をしている。そのため、本単元の学習を含め、外国語を通して言語や文化に対する理解を深める場面を大事にし、世界に視野を広げていくことができるような授業を仕組んでいく必要があると感じている。さらに、7月の調査では、「友達と英語を使って会話をしたたり、発表をしたたりするとき、Yes や No だけではなく、理由や感想など、自分なりの情報を加えて話すことができますか」という質問に対しては、「あまりそう思わない」と回答した児童が数名いた。自分のことをよく知ってもらうために必要な情報をどのような表現で伝えることができるのかを繰り返し指導していきたい。

また、真面目で意欲的に取り組む児童が多い反面、「全てを聞き取らなければならない」、「全て正しく表現しなければならない」というような気持ちがあまにも強く、毎時間、不安げな表情の児童も数名見受けられる。そこで、学級担任は普段の生活の中で児童同士のよりよい関係作りをするために「違いを楽しむ」ワークに取り組んでいる。「無人島に何を持って行く？」などのお題について、ゲーム感覚でグループや全体で楽しみながら活発に意見交換が行われている。児童一人一人がそのままの自分を表現できる学級にするためには、「まずは、どのような個性でも受け入れられる」ことが当たり前のこととして、学級内で共有されている必

要がある。これらの活動を通して、一人一人の多様性を感じ、「違うことに価値がある」ということに気づかせつつ、間違いや失敗も温かく認め、受け入れられる雰囲気づくりにつなげていきたい。

○指導観

本単元では、「新しく来た ALT のサミー先生に、蕪崎市にあるもの、あったらいいなと思うものについて、自分の考えや気持ちを伝え合おう。」というゴールに向けて、児童が既習事項の表現を使いながら、その場に応じて質問したり、質問に答えたりしながら、やり取りをする力を育成していきたいと考える。教科書では、本単元は「話すこと（発表）」を中心とした単元であるが、本校が今年度より指定を受けている「英語教育改善プラン推進事業」の趣旨を受けた実践及び、児童の実態を踏まえ、「話すこと（やり取り）」を中心領域として指導していきたいと考えた。

そのために、2学期以降、毎時間ペアでやり取りをする活動を設定し、既習事項を生かしてやり取りを繰り返す中で、自分の考えや気持ちを伝えられるようにしてきた。また、相手とのやり取りの際、その場の状況や発言内容によって、同調したり、繰り返したり、質問したりすることを意識しながら聞くことも指導してきた。

さらに、児童が自分の気持ちや考えを伝えることができるように、一言感想や質問する際の表現の言い方など、児童のやり取りに便利な表現を、教室の児童の目の届くところに掲示し、授業以外の場面でも児童が「使ってみよう」と思うような工夫をしている。やり取りの中で、蕪崎市について紹介する際に適した表現を繰り返し使わせて、表現に慣れ親しませることを通して、ゴールへのやり取りへとつなげていく。

本時では、前時までに蓄積してきた語彙や表現をもとに、自分の考えや気持ちを伝え合う活動に取り組む。その際、聞き手にわかりやすく伝えるためにはどのようなことが必要なかを考えさせる。そして、相手に配慮しながらお互いに気持ちよく伝え合うことができるようにしていく。Small Talk で何度も友達と会話をしながら既習事項の定着を図り、言いたいけれど言えない表現を児童同士で考え、教え合う経験を多く積むことで、友達と関わり合いながら、安心して学習に取り組める雰囲気づくりをしていくようにしたい。また、ペアやグループでのやり取りの場面では、指導者がやり取りのモデルを十分に示し、話す内容だけではなく、話し方や反応、表情なども含めたコミュニケーションの大切さも伝えていきたい。

児童が毎時間記入する振り返りシートは、児童自身がその時間を自己評価し、指導者からのコメントを受け取ることで、児童の学習に対する意欲を向上させるとともに、指導者からのコメントを読み、次時の学習への糧となるシートとして活用していきたい。また、指導者側にとっても、毎時間の児童の思いや考えを知ることで、次時への授業改善へとつなげていくことができる。

外国語科の授業では、指導者と児童で共有できるルーブリックも活用している。事前に児童へ評価方法や評価基準を伝えることで、児童自身が目指すべき姿を意識しながら学習活動に取り組むことができると考える。

3 「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標（第6学年）

話すこと[やり取り]	書くこと
自分や相手のこと、身の回りの物等について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、その場で関連する質問をしたり質問に答えたりして、短い会話をするができる。	自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができる。

関係する領域別目標：話すこと [やり取り] ウ、書くことイ

4 単元の目標

自分のことをよく知ってもらったり、相手のことをよく知ったりするために、自分たちの町にあるもの、あったらいいものについて自分の考えや気持ちを伝え合うことができる。また、自分たちの町について、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現を用いて書くことができる。

5 言語材料

○表現 We have/don't have... We can enjoy/see/eat/buy... It's... How about you?
I like... I want... Do you like~? What ~ do you like? Can you~? Why?

○語彙 施設, 自然, 身の回りのもの, スポーツ, 食べ物, 動物, 都道府県

6 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと [やり取り]	<p><知識> 町にあるもの（施設や建物など）の語句や、We have/don't have~. の表現について理解している。</p> <p><技能> 自分たちの町にあったらいいものやそこでできることなどについて、自分の考えや気持ちなどを伝え合うために必要な技能を身に付けている。</p>	<p>自分のことをよく知ってもらったり、相手のことをよく知ったりするために、自分たちの町にあるもの、あったらいいものについて自分の考えや気持ちなどを簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問したり、質問に答えたりして伝え合っている。</p>	<p>自分のことをよく知ってもらったり、相手のことをよく知ったりするために、自分たちの町にあるもの、あったらいいものについて自分の考えや気持ちなどを簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問したり、質問に答えたりして伝え合おうとしている。</p>
書くこと	<p><知識> 町にあるもの（施設や建物など）の語句や、We have/don't have~. の表現について理解している。</p> <p><技能> 自分たちの町にあったらいいものやそこでできることなどについて、書く技能を身に付けている。</p>	<p>自分たちの町について、相手に伝わるように、自分の考えや気持ちなどを書いている。</p>	<p>本単元の評価規準は、「自分たちの町について、相手に伝わるように、自分の考えや気持ちなどを書こうとしている。」となるが、次単元と合わせて記録に残す評価を行う。</p>

7 単元の指導と評価の計画（全8時間）

時	目標（◆） 主な活動（○） アクティビティ（・）誌面化されている活動（【 】）	評価			
		知 技	思 判 表	態 度	
1	<p>◆町にある施設や建物の言い方を知る。</p> <p>○Greeting ・挨拶, 調子, 天気, 曜日, 日にちを確認する。</p> <p>○Small Talk ・指導者が訪れた世界各地の施設や建物について、写真を見ながら話を聞く。</p> <p>・Today's topic についてペアで話す。 「What country do you like?」</p> <p>○本単元の見通しをもつ。</p>				<p>◎評価規準〈評価方法〉 ◎記録に残す評価 ○指導に生かす評価</p> <p>★本時では、目標に向けて指導は行うが、記録に残す評価は行わない。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・本単元のゴールが「新しく来た ALT のサミー先生に自分たちの町にあるもの、あったらいいものについて自分の考えや気持ちを伝えよう」であることを知る。 ○【Story】 p70-71 <ul style="list-style-type: none"> ・アニメーション映像を見る。 ・再度映像を見ながら、内容を確認する。(場面, 人物, 語彙) ○Vocabulary <ul style="list-style-type: none"> ・施設や建物の言い方について指導者とのやり取りを通して知る。 ・行きたい施設や建物を伝え合う。 ○Missing Game <ul style="list-style-type: none"> ・黒板に掲示されたピクチャーカードを見ながら言い方を確認し, その中から指導者が数枚取り除いたカードを当てる。 ○Reflection <ul style="list-style-type: none"> ・学習内容を振り返り, 振り返りシートに記入する。 			
2	<ul style="list-style-type: none"> ◆どんな町がよいかを考え, 伝え合う。 ○Greeting <ul style="list-style-type: none"> ・挨拶, 調子, 天気, 曜日, 日にちを確認する。 ○Small Talk <ul style="list-style-type: none"> ・蕪崎市にあるものやないものについて, 指導者が提示する写真を見ながら話を聞く。 ・Today's topic についてペアで話す。 「Do you like amusement park?」 ○Vocabulary <ul style="list-style-type: none"> ・施設や建物の言い方を指導者とのやり取りを通して確認する。 ・行きたい施設や建物を伝え合う。 ○【Let's watch】 p72 <ul style="list-style-type: none"> ・プエルトリコについての説明を聞いて, 内容に合う絵に丸を付ける。 ○【Let's listen】 p72 <ul style="list-style-type: none"> ・8つの施設は, それぞれどの町にあるのか()に数字を書く。 ○【Let's chant】 p72 <ul style="list-style-type: none"> ・チャンツを練習する。 「We don't have an aquarium.」 ○【Let's play】 p73 <ul style="list-style-type: none"> ・グループになり, ミニカード(施設名や建物など)を絵柄が見えないように置く。 ・順番に1枚ずつカードを引き, カードに描かれたものを「We have~.」の表現を使って言う。 ・それぞれ手元に4枚カードが集まったら, 各自のカードを並べて, 誰の町がよいかを話し合う。 			<p>★本時では, 目標に向けて指導は行うが, 記録に残す評価は行わない。</p> <p>○「We have~.」の表現を使って自分のカードにある施設名や建物について伝えている。 (行動観察・振り返りシート記述点検)</p>

	<p>○Reflection</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習内容を振り返り, 振り返りシートに記入する。 				
3	<p>◆自分たちの町にあるものとなないものを伝え合う。</p> <p>○Greeting</p> <ul style="list-style-type: none"> ・挨拶, 調子, 天気, 曜日, 日にちを確認する。 <p>○Small Talk</p> <ul style="list-style-type: none"> ・蕪崎市にあるものやないものについて, 指導者が提示する写真を見ながら話を聞く。 ・Today's topic についてペアで話す。 「What season do you like?」 <p>○Vocabulary</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設や建物の言い方を指導者とのやり取りを通して確認する。 ・行きたい施設や建物を伝え合う。 <p>○【Let's chant】 p72</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チャンツを練習する。 「We don't have an aquarium.」 <p>○【Let's try】 p73</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペアで自分たちの町にあるものとなないものをそれぞれ3つ程度考えておく。 ・ペアの相手とじゃんけんをする。負けた側が先に, 「We don't have~in our town.」となないものを残念そうに言う。勝った側は, 続けて「We have~in our town.」と自分たちの町にあるものを励ますように言う。最後に負けた側は自分たちの思いを伝える。 <p>○Reflection</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習内容を振り返り, 振り返りシートに記入する。 	や			<p>◎自分たちの町にあるものやないものについて伝え合っている。 (行動観察・振り返りシート記述点検)</p>
4	<p>◆各地でできることを伝える言い方を知る。</p> <p>○Greeting</p> <ul style="list-style-type: none"> ・挨拶, 調子, 天気, 曜日, 日にちを確認する。 <p>○Small Talk</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導者が好きな町について, 写真を見ながら話を聞く。 ・Today's topic についてペアで話す。 「What food do you like?」 <p>○Vocabulary</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設や建物の言い方を指導者とのやり取りを通して確認する。 ・行きたい施設や建物を伝え合う。 <p>○【Let's watch】 p74</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リリーが紹介している場所と, そこですることを書く。 <p>○【Let's listen】 p74</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ある町の住民のインタビューを聞いて, 分かったことを書く。 				

	<p>○【Let's chant】 p74</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チャンツを練習する。 「We can enjoy fishing.」 <p>○【Let's play】 p75</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都道府県について、あるものやないもの、そこでできることなどについて、クイズをしながら伝え合う。 <p>○Reflection</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習内容を振り返り、振り返りシートに記入する。 	や			<p>◎各地にあるものやないもの,そこでできることについて伝え合っている。</p> <p>〈行動観察・振り返りシート記述点検〉</p>
5 本 時	<p>◆自分たちの町にあるもの、あったらいいものについて自分の考えや気持ちを伝え合う。</p> <p>○Greeting</p> <ul style="list-style-type: none"> ・挨拶, 調子, 天気, 曜日, 日にちを確認する。 <p>○Small Talk</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導者が好きな都道府県について、話を聞く。 ・Today's topic についてペアで話す。 「What prefecture do you like?」 <p>○Vocabulary</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設や建物の言い方を指導者とのやり取りを通して確認する。 ・行きたい施設や建物を伝え合う。 <p>○Let's talk</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペアになり、自分たちの町にあるもの、あったらいいものについて自分の考えや気持ちを伝え合う。 <p>○Reflection</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習内容を振り返り、振り返りシートに記入する。 	や	や		<p>◎自分のことをよく知ってもらったり、相手のことをよく知ったりするために、自分たちの町にあるもの、あったらいいものについて自分の考えや気持ちを伝え合っている。</p> <p>〈行動観察・動画記録分析・振り返りシート記述点検〉</p> <p>◎自分のことをよく知ってもらったり、相手のことをよく知ったりするために、自分たちの町にあるもの、あったらいいものについて自分の考えや気持ちを伝え合おうとしている。</p> <p>〈行動観察・動画記録分析・振り返りシート記述点検〉</p>
6	<p>◆自分たちの町にあるもの、あったらいいものについて自分の考えや気持ちを伝え合う。</p> <p>○Greeting</p> <ul style="list-style-type: none"> ・挨拶, 調子, 天気, 曜日, 日にちを確認する。 <p>○【Let's chant】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チャンツを練習する。 「We can enjoy fishing.」 				

	<p>○Let's talk</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前時とは違うペアになり，自分たちの町にあるもの，あったらいいものについて自分の考えや気持ちを伝え合う。 <p>○Let's write</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友だちとのやり取りをもとに，自分たちの町にあるもの，あったらいいものについて自分の考えや気持ちを書く。 		や	や	<p>◎自分のことをよく知ってもらったり，相手のことをよく知ったりするために，自分たちの町にあるもの，あったらいいものについて自分の考えや気持ちを伝え合っている。</p> <p>〈行動観察・動画記録分析・振り返りシート記述点検〉</p> <p>◎自分のことをよく知ってもらったり，相手のことをよく知ったりするために，自分たちの町にあるもの，あったらいいものについて自分の考えや気持ちを伝え合おうとしている。</p> <p>〈行動観察・動画記録分析・振り返りシート記述点検〉</p>	
7	<p>◆自分たちの町にあるもの，あったらいいものについて自分の考えや気持ちを伝え合う。[パフォーマンステスト]</p> <p>○Greeting</p> <ul style="list-style-type: none"> ・挨拶，調子，天気，曜日，日にちを確認する。 <p>○パフォーマンステスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新しく来た ALT のサミー先生に，蕪崎市にあるもの，あったらいいものなどについて，自分の考えや気持ちを伝える。 <p>○Reflection</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習内容を振り返り，振り返りシートに記入する。 		や	や	や	<p>◎自分たちの町にあるものやないもの，そこでできることについて伝え合っている。</p> <p>〈行動観察・動画記録分析〉</p> <p>◎自分のことをよく知ってもらったり，相手のことをよく知ったりするために，自分たちの町にあるもの，あったらいいものについて自分の考えや気持ちを伝え合っている。</p> <p>〈行動観察・動画記録分析〉</p> <p>◎自分のことをよく知ってもらったり，相手のことをよく知ったりするために，自分たちの町にあるもの，あったらいいものについて自分の考えや気持ちを伝え合おうとしている。</p> <p>〈行動観察・動画記録分析・振り返りシート記述点検〉</p>
8	<p>◆自分たちの住む世界について視野を広げる。自分たちの町について相手に伝わるように紹介文を書く。</p> <p>○Greeting</p> <ul style="list-style-type: none"> ・挨拶，調子，天気，曜日，日にちを確認する。 <p>○【Let's listen and read】 p76</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音声を聞きながら，文字を指で追う。 ・紹介文に合う写真を選び，シールを貼る。 <p>○【World Tour】 p76</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界の小学生が住む町の映像を見る。 ・映像を見て気がついたこと，自分の住む町と比べてどんな特色があるのかを考え発表する。 					

<p>○Let's write これまでにやり取りしたことや第6時に作成したワークシートを参考にして、自分たちの町の紹介文を書く。</p>	書	書	<p>◎自分たちの町にあったらいいものやそこのできることなどについて書いている。〈行動観察・記述分析〉 ◎自分たちの町について、相手に伝わるように、自分の考えや気持ちなどを書いている。 〈行動観察・記述分析〉</p>
--	---	---	--

[単元のパフォーマンス課題] 単元目標、単元の評価規準を実現するための姿
 新しく来た ALT のサミー先生に、葦崎市にあるもの、あったらいいなと思うものについて、自分の考えや気持ちを伝え合おう。

[評価基準 (ルーブリック)]

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
a	自分たちの町にあるもの、あったらいいものについて、誤りのない表現でやり取りしている。	自分たちの町にあるもの、あったらいいものについて、ALT に伝えるために詳しく質問したり、答えたりしている。	自分のことを相手に伝えるために、相手のことを十分考えて話したり、聞いたりして、伝え合おうとしている。
b	自分たちの町にあるもの、あったらいいものについて、誤りが一部あるが、コミュニケーションに支障のない程度にやり取りしている。	自分たちの町にあるもの、あったらいいものについて、ALT に伝えるために質問したり、答えたりしている。	自分のことを相手に伝えるために、相手のことを考えて話したり、聞いたりして、伝え合おうとしている。
c	「b」を満たしていない。	「b」を満たしていない。	「b」を満たしていない。

[想定されるパフォーマンス] 思考・判断・表現 b

A: Let's talk about Nirasaki.
 S: We have a big Shopping mall.
 A: Oh, big shopping mall?
 S: Yes. We can enjoy shopping. Do you like shopping?
 A: Yes, I do. I like shopping.
 S: Me, too.
 S: But, we don't have an aquarium.
 A: I see. Do you like sea animal?
 S: Yes, I do. So, I want an aquarium.
 A: Oh, you want an aquarium. I see. Thank you.

8 本時の学習

- (1) 日時 令和3年10月26日(火)
- (2) 場所 葦崎市立葦崎小学校 体育館
- (3) 目標

○自分たちの町にあるもの、あったらいいものについて自分の考えや気持ちを伝え合うことができる。

(4) 展開例

時間	児童の活動	指導者の活動	指導上の留意点 ◎評価規準 (評価方法)
1分	<p>○Greeting</p> <ul style="list-style-type: none"> ・挨拶をする。 ・天気、曜日、日にちの問いに答える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全体に挨拶し、天気、曜日、日にちについて質問する。 	電子黒板
10分	<p>○Small Talk</p> <ul style="list-style-type: none"> ・好きな都道府県について、HRTとALTの会話を聞いた後、指導者の問いに答え、ペアトークをする。その後、JTEとの会話を再度聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・HRTとALT、さらにはJTEも加わり、好きな都道府県について話す。児童に質問をしながら、児童を巻き込むように話を進めていく。 ・既習事項の「We can～.」、「I like～.」、「I want～.」、「It's～.」、さらには、「We have～.」などの表現を授業の始めに扱うことで、発話への抵抗感を少なくするとともに、繰り返し使用することで慣れさせておく。 	<p>電子黒板 (トピック)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報量が多いため、児童が混乱することなくこれからのやり取りで使用する表現を確認できるように、HRTとALTのSmall Talkでは主に自分の考えや気持ちに関わる表現を扱い、その後のJTEとのSmall Talkで「We have～.」の表現を扱う。

H: What prefecture do you like?
A: I like Okinawa.
H: Oh, you like Okinawa. Why?
A: We can enjoy swimming.
H: That's nice.
A: I like swimming. Do you like swimming?
H: Yes, I do. I like swimming.
A: Me, too. So, I want to swim in Okinawa.
H: It's fun.
A: How about you? What prefecture do you like?
H: I like Hokkaido.
A: Oh, you like Hokkaido. Why?
H: We can enjoy skiing. It's exciting. Can you ski?
A: Yes, I can.
H: Really? That's great. Let's go to Hokkaido someday.
A: Thank you.

A: By the way, What prefecture do you like?
J: Of course, I like Yamanashi.
A: Oh, you like Yamanashi. It's wonderful.
J: We have Mt. Fuji. It's beautiful.
A: I want to take a picture.
J: That's nice.
A: Anything else?
J: Yes, We have an amusement park.
A: I see. Do you like roller coaster?
J: Yes, I do. I like high speed roller coaster.
A: Wow. I want to go there with you.
J: Me, too.
A: Thank you.

1分	<p>○Today's goal</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本時のめあてをつかむ。 ・めあてを声に出して読む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ Small Talk からの流れで，韮崎市の画像を見せ，本時の学習がイメージできるようにする。 ・本時のめあてを提示し児童と確認する。 	<p>めあて（掲示用） 電子黒板（韮崎市）</p>
<p>自分たちの町にあるもの，あったらいいものについて自分の考えや気持ちを伝え合おう</p>			
10分	<p>○Vocabulary</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本時で扱う施設や建物などの語彙をピクチャーカードで確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「Do you like～?」「What ～ do you like?」「Can you～?」など，児童とのやり取りを通して確認する。 	<p>ピクチャーカード</p>
20分	<p>○Let's Talk</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの町にあるもの，あったらいいものについて自分の考えや気持ちをペアで伝え合う。 ・ループリックに記されている評価観点と評価基準を確認し，自分の目指すべき姿をイメージする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ JTE と ALT でデモンストレーションを行い，目指すべき姿を共有する。 ・活動の流れを確認する。 ・ペアを替えて複数回対話をさせる。 ・ループリックを提示し，児童と評価観点と評価基準を共有する。 ・会話の様子をタブレット端末の動画で撮影させる。 ・活動の途中で，やり取りが長く続いたペアがいたら紹介し，よかったところをクラス全体に広げ，後半のやり取りがよりねらいに沿うようにする。 	<p>ループリックシート 児童用タブレット端末 電子黒板 (よいやり取りの様子)</p> <p>◎自分のことをよく知ってもらったり，相手のことをよく知ったりするために，自分たちの町にあるもの，あったらいいものについて自分の考えや気持ちなどを伝え合っている。 (行動観察，動画記録分析)</p> <p>◎自分のことをよく知ってもらったり，相手のことをよく知ったりするために，自分たちの町にあるもの，あったらいいものについて自分の考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。 (行動観察，動画記録分析)</p>
<p>J: Let's talk about Nirasaki. J: We have the Kamanashi river. A: Oh, we have a river. I see. J: It's beautiful. A: That's nice. J: But, We don't have a zoo. A: Oh, we don't have a zoo. I see. Do you like animals? J: Yes, I do. I like giraffes. How about you? What animal do you like? A: I like lions. J: Oh, you like lions. Me, too. So, I want a zoo. We can see many animals. It's fun. A: That's great.</p>			

	<p>やり取りの例</p> <p>J: Let's talk about Nirasaki.</p> <p>S1: We have a big shopping mall.</p> <p>S2: Oh, big shopping mall?</p> <p>S1: Yes. We can enjoy shopping. Do you like shopping?</p> <p>S2: Yes, I do.</p> <p>S1: Me, too.</p> <p>S1: But, We don't have an aquarium.</p> <p>S2: I see. Do you like sea animal?</p> <p>S1: Yes, I do. I like dolphin. So I want an aquarium.</p> <p>S2: Oh, you want an aquarium.</p> <p>S1: How about you?</p>		
2分	<p>○Reflection</p> <p>・本時の活動を振り返り、振り返りシートに記入する。</p>	<p>・本時のねらいに照らして児童を称賛する。</p>	振り返りシート
1分	<p>○Greeting</p> <p>・挨拶をする。</p>	<p>・挨拶をする。</p>	

J:JTE A:ALT H:HRT S:Student

(5) 評価

○評価規準

・自分のことをよく知ってもらったり、相手のことをよく知ったりするために、自分たちの町にあるもの、あったらいいものについて自分の考えや気持ちなどを伝え合っている。

(思考・判断・表現)

・自分のことをよく知ってもらったり、相手のことをよく知ったりするために、自分たちの町にあるもの、あったらいいものについて自分の考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。

(主体的に学習に取り組む態度)


○評価の具体

	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
a	自分たちの町にあるもの、あったらいいものについて、ALTに伝えるために詳しく質問したり、答えたりしている。	自分のことを相手に伝えるために、相手のことを十分考えて話したり、聞いたりして、伝え合おうとしている。
b	自分たちの町にあるもの、あったらいいものについて、ALTに伝えるために質問したり、答えたりしている。	自分のことを相手に伝えるために、相手のことを考えて話したり、聞いたりして、伝え合おうとしている。
c	「b」を満たしていない。	「b」を満たしていない。

パフォーマンス評価シート 「やり取り」

6年()組()番 名前()

観点	(知識・技能)	(思考・判断・表現)	(主体的に学習に取り組む態度)
ポイント	We have～. We don't have～. We can enjoy/see/eat/buy～. It's～.	Do you like～? What () do you like? Can you～? Why? Where? When? Who? I like/want～.	ジェスチャーを付けて伝える 相手が聞きやすいスピードで話す 相手に伝わる声で話す 相手の目を見て話す うなずきながら聞く
3	自分たちの町にあるもの、あったらいいものについて、 誤りのない 表現でやり取りしている。	自分たちの町にあるもの、あったらいいものについて、ALTに伝えるために 詳しく 質問したり、答えたりしている。	自分のことを相手に伝えるために、相手のことを 十分 考えて話したり、聞いたりして、伝え合おうとしている。
2	自分たちの町にあるもの、あったらいいものについて、誤りが一部あるが、コミュニケーションに支障のない程度にやり取りしている。	自分たちの町にあるもの、あったらいいものについて、ALTに伝えるために質問したり、答えたりしている。	自分のことを相手に伝えるために、相手のことを考えて話したり、聞いたりして、伝え合おうとしている。
1	「b」を満たしていない。	「b」を満たしていない。	「b」を満たしていない。

A・・・9点	
B+・・・7～8点	
B・・・6点	
B-・・・4～5点	
C・・・3点	

コメント



総合評価

Unit 6 This is my town. Reflection Sheet

Grade	Class	Number	Name
(6)	()	()	()

自信をもってできた 4 自分でできた	友達や先生の助けがあればできた 2 まだむずかしい
3	1

Date	Today's Goal	Self-check	Date	Today's Goal	Self-check
	しせつや建物の言い方を知ることができましたか。	4 3 2 1		自分たちの町にあるもの、あったらいいものについて自分の考えや気持ちを ALT に伝えることができましたか。	4 3 2 1
	☆しせつや建物の言い方で知っているものはありましたか。また、もっと知りたいものはありましたか☆			☆相手にわかりやすく伝えるために、あなたが工夫したことはどんなことでしたか☆	
	どんな町がよいかを考え、伝え合うことができましたか。	4 3 2 1	Unit 6 の学習を通して、あなたができるようになったことや心にのこったことはどんなことですか。 (思ったことや考えたことを自由に書きましょう)		
	☆あなたの町にあるものやないもので、どんなしせつや建物を英語で言ってみたいですか☆				
	自分たちの町にあるものとなないものを伝え合うことができましたか。	4 3 2 1			
	☆あなたの町にあるものとなないものを伝え合う中で、英語で言いたくても言えなかったことはありましたか☆				
	自分たちの町にあるもの、あったらいいものについて自分の考えや気持ちを伝え合うことができましたか。	4 3 2 1	Teacher's comment		
	☆あなたの町について伝え合う中で、友達のよかった考えや気持ちはどんなところでしたか☆				